

「日々の理科」(第 4423 号) 2026, -9, 19

「秋の北極圏旅行記 (5)」

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

到着した日の夜は天気が悪く、残念ながらオーロラで光る雲しか見られませんでした。



しかし、雲全体が緑色に染まり、その光が湖面にも反映している様子から、上空ではかなり明るいオーロラが出ていたようです。明日以降に期待しましょう。



全日程コテージ泊なので、食事は自炊です。同行友人の奥様とお嬢さんが素晴らしい食事を作ってくれます。これはフルッコスト（朝食）です。



到着翌日は、一日中雨でした。この日はイエリバーレの友人のご自宅に招いてもらいました。



素晴らしいお宅です。もともと、イエリバーレ郊外のリッカバーラという村に住んでいた方なのですが、鉄鉱石鉱山開発の影響で、移住したのだそうです。



かわいいフンド（ワンちゃん）もお出迎え！「犬が吠えてる家です」という説明で迷わずに到着できました！。おりこうなワンちゃんでした。



そして何と言っても素晴らしいのが、この眺めです。